



市消防本部消防署に勤務する中田敬子さん(左)と八木映史さん(右)

市立池新田幼稚園に勤務する増田正和さん

特集 男女共同参画社会

これまで、男性の仕事とされていた職場で女性が、女性の仕事とされていた職場で男性が活躍するようになってきました。男性だから、女性だからという枠にとらわれず、それぞれの個性や能力を十分に発揮できる社会を目指します。

男女共同参画社会とは

男女共同参画社会とは、男女がお互いに思いやり、しあわせを分かち合える社会のことです。性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現は、国の最重要課題と位置付けられています。

少子高齢化や、労働人口の減少、介護人口の増加など、私たちの生活を取り巻く社会問題は、今後、ますます深刻化していきます。これらの課題を克服し、豊かな市民生活を維持しながら社会を持続的に発展させていくためには、全ての人が個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現が不可欠です。

今の日本の現状は

男性の仕事中心の生き方や家事責任の女性への偏重などを背景に、職場では、いまだに結婚出産、子育てを期に退職する女性が多く、家庭では、家事、育児、介護などの多くを女性が担っている現状です。このような中、社会全体でワークライフバランスを見直す取り組みが進められています。